for Best Care ALCARE

セルケア®1
Cellcare 1

ワンピースオストミーシステム
1-Piece Ostomy System

取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 0120-770-175
（土・日・祝日を除く 午前9:00〜午後5:30）
www.alcare.co.jp

はじめに

《セルケア1》は、ストーマ袋と面板が一体となった単品系（ワンピース）装具です。
安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、
この取扱説明書に従いご使用ください。
なお、商品についてご不明な点は
アルケア株式会社 お客様相談室までお問い合わせください。

使用上のご注意

ご使用前には、医師または看護師の指導を受けたうえ、注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してください。
誤った取扱いを行うと排泄物のモレが発生し、モレによる皮膚炎の原因ともなります。万一、肌に合わない時は使用を中止してください。

- ●ストーマ周囲には軟膏等、粘着力の低下の原因となるものは塗らないでください。粘着力低下によるモレの原因となります。（被膜剤もその特性上、粘着力に影響を与える場合があります。お使いの場合は、被膜剤の取扱説明書をよくご確認ください。）
- ●剥離フィルムを剥がした面板の表面には、指などが触れないようにご注意ください。粘着力低下によるモレの原因となります。
- ●一度剥がした面板をもう一度貼るのはお止めください。粘着力低下によるモレの原因となります。
- ●ご使用中のストーマ袋の中を水等で洗浄することはお止めください。袋の破損によるモレの原因となります。
- ●装具を装着状態で折りまげないでください。ストーマ袋の穴あきによるモレの原因となります。
- ●面板の粘着面が冷たくなっていると、貼り付きが悪い場合がありますので、暖かい部屋に移し、全体が温まってからご使用ください。
- ●フリーカットの場合、面板に開ける穴は、定められたカットラインを越えて切らないでください。面板からのモレの原因となります。
- ●排泄物はストーマ袋に溜めすぎないようにし、1/3くらい溜まったらお捨てください。溜めすぎると重みによる剥がれの原因となります。
- ●装具の使用日数が長くなると、粘着力低下によるモレの原因となりますので、ご注意ください。装具の交換日数は、発汗や排泄物等により異なりますが、TD、TDc、D キャップ、Dc キャップ、U、Ucは2〜5日、Cは1日が交換目安です。
- ●万一肌に合わない時は使用を中止し、医師または看護師にご相談ください。

保管上のご注意

粘着力不足など品質劣化の原因となりますので、保管の際は次のことを避けてください。

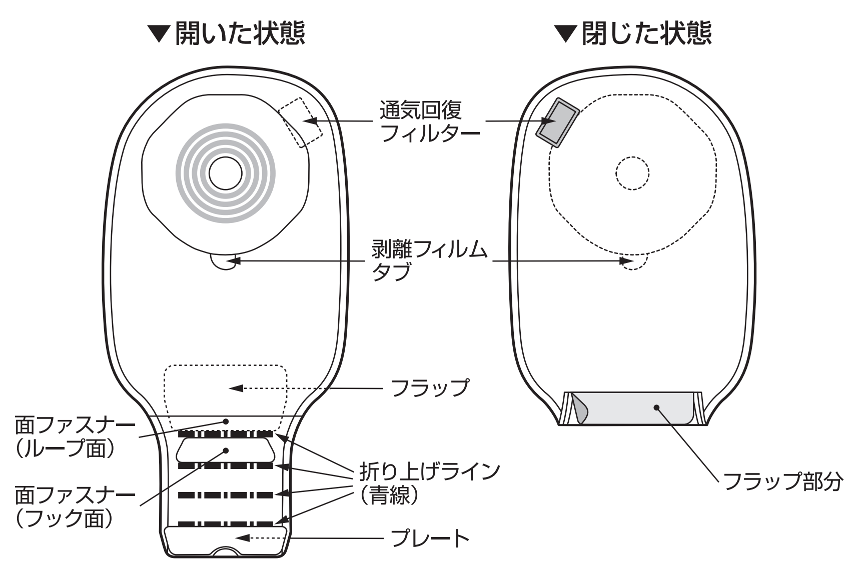
- ●高温（40°C以上）・多湿の場所での保管
- ●温度の低い場所（冷蔵庫など）での保管
- ●直射日光があたる場所での保管
- ●圧迫がかかる場所での保管
- ●大量購入による長期保管
  ＊箱に記載されている使用期限を必ずご確認ください。
- ●面板の剥離フィルムを剥がしての保管

廃棄上のご注意

使用済みのストーマ装具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。装具は通常「燃えないゴミ」の扱いですが、地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自治体へご確認ください。

セルケア1の種類と各部の名称

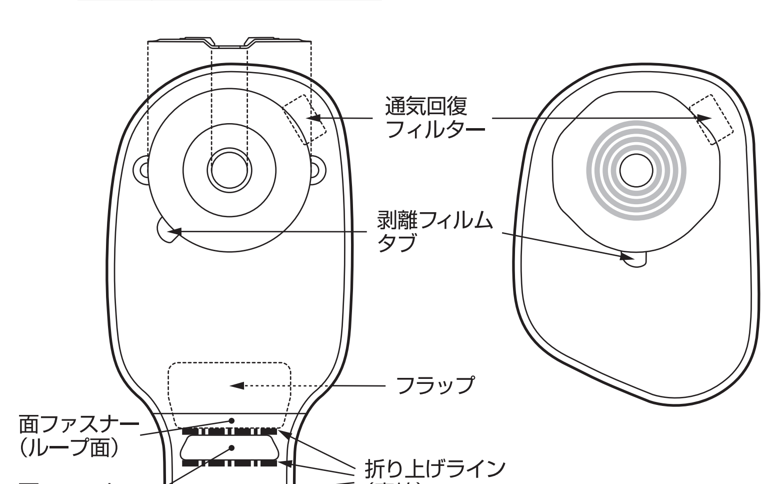
TD コロ／イレオストミー用
交換目安:2〜5日



使用上のご注意
面ファスナーのループ面・フック面に潤滑油や水が付着した状態で使用すると、接着力が弱まったり、衣類を汚すおそれがあります。水分や油分を十分に拭き取ってからご使用ください。

TDc コロ／イレオストミー用（コンベックスタイプ）
交換目安:2〜5日

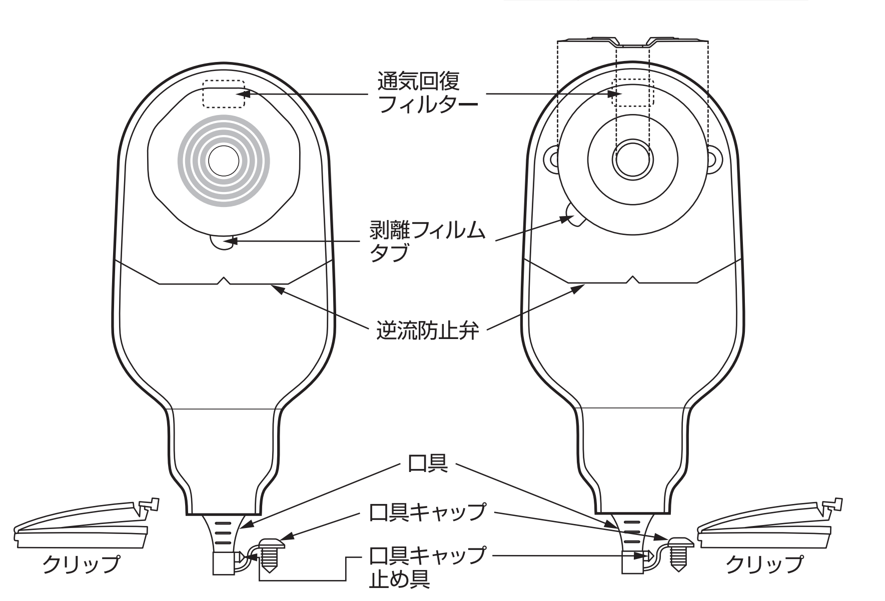
C コロストミー用
交換目安:1日



コンベックスタイプ
ストーマ周囲にシワや凹凸がある方、平坦または陥没ぎみのストーマの方用です。

D キャップ イレオストミー用
交換目安:2〜5日

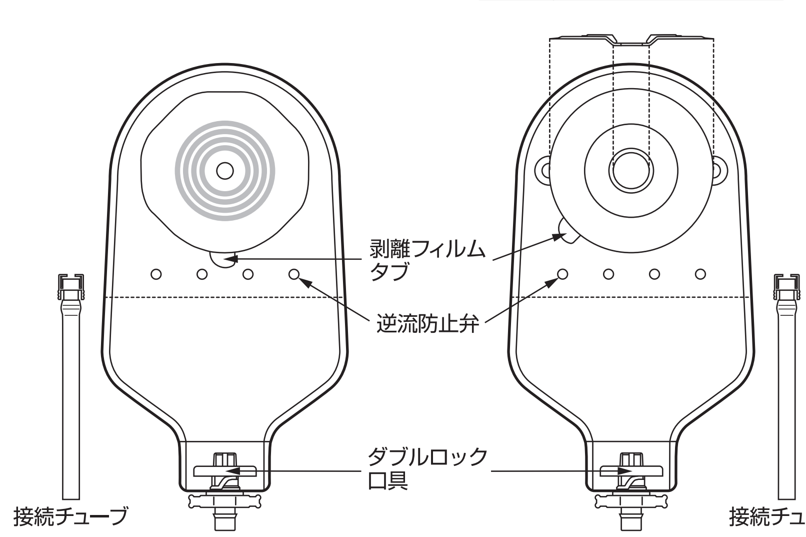
Dc キャップ イレオストミー用（コンベックスタイプ）
交換目安:2〜5日



コンベックスタイプ
ストーマ周囲にシワや凹凸がある方、平坦または陥没ぎみのストーマの方用です。

U ウロストミー用
交換目安:2〜5日

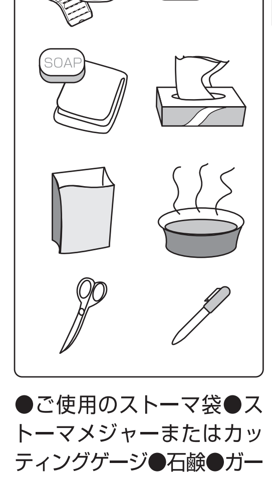
Uc ウロストミー用（コンベックスタイプ）
交換目安:2〜5日



コンベックスタイプ
ストーマ周囲にシワや凹凸がある方、平坦または陥没ぎみのストーマの方用です。

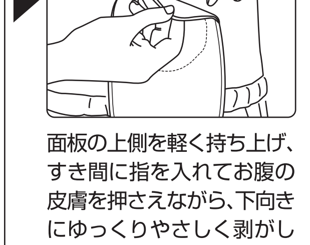
準備

❶必要物品を用意します



●ご使用のストーマ袋●ストーマメジャーまたはカッティングゲージ●石鹸●ガーゼ●ティッシュ●ゴミ袋●ぬるま湯●ハサミ（フリーカットの場合）●細い油性ペン（フリーカットの場合）

❷装具を剥がします



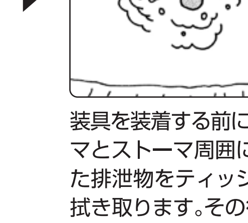
面板の上側を軽く持ち上げ、すき間に指を入れてお腹の皮膚を押さえながら、下向きにゆっくりやさしく剥がします。

＊面板が皮膚に密着して剥がれない時は、剥離剤（プロケアーリムーバーなど）で、皮膚と面板の間を濡らしながら剥がすとよいでしょう。

使用上のご注意
ストーマ装具の交換の際は以下の点にご注意ください。

入浴直後の交換は、お避けください。面板の温度が上がっているため、粘着強度が高まり、剥がしにくいことがあります。入浴後交換の場合は、30分以上たって面板の温度が下がったのを確認のうえ、行ってください。

❸ストーマ周囲を清拭します



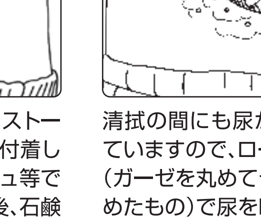
装具を装着する前に、ストーマとストーマ周囲に付着した排泄物をティッシュ等で拭き取ります。その後、石鹸とぬるま湯をしみ込ませたガーゼでストーマ周囲をよく洗います。

この時、粘着を悪くする皮膚表面の油分を十分に取り除くようにしてください。石鹸成分は十分に洗い流すようにしてください。面板が付きにくくなることや剥がれの原因となります。

その後、皮膚をよく乾かします。

＊ドライヤーの熱風はストーマに刺激を与えますので、使用は避けましょう。

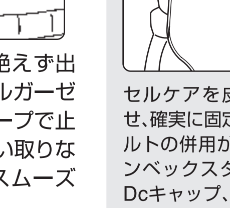
［ウロストミーの方の場合］



清拭の間にも尿が絶えず出ていますので、ロールガーゼ（ガーゼを丸めてテープで止めたもの）で尿を吸い取りながら清拭を行うとスムーズにできます。

このような場合には

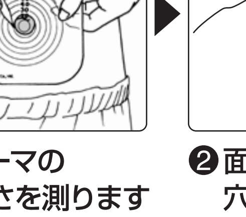
●より確実な固定には、ベルトの併用がおすすめです。



セルケアを皮膚に密着させ、確実に固定するには、ベルトの併用が有効です。コンベックスタイプ（TDc、Dcキャップ、Uc）をお使いの方はユーケアー胴ベルト、TD、C、Dキャップ、Uをお使いの方は固定ベルトを使用します。ただし、ベルトの圧迫が強すぎると皮膚が赤くなったりしますので、締め付けないようにしてください。圧迫の度合いは指が縦に2本入る程度が目安です。

使用手順（ストーマ装具の貼り方）※フリーカットをご使用の方は①から、プレカットをご使用の方は④からお読みください。

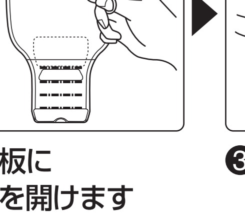
●フリーカットの場合のみ ※イラストはTDです。



❶ストーマの大きさを測ります

ストーマの大きさを測り、カッティングゲージにストーマと同じ大きさの穴を開けます。穴はゲージの中央に開けるようにしてください。このカッティングゲージは型紙としてとっておきます。

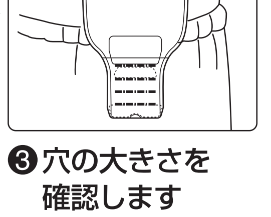
＊ストーマの大きさは変動することがあります。1ケ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマサイズを知っておきましょう。



❷面板に穴を開けます

穴を開けたカッティングゲージを裏返し、面板の剥離フィルム側に重ね合わせて、面板に穴の大きさを書き写します。その線よりも1〜2mm程度大きめに面板を切ります。

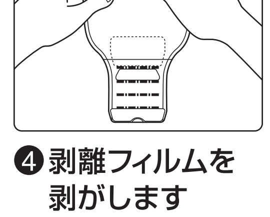
＊面板をカットする場合は、ハサミの先端でストーマ袋を傷つけないように気をつけましょう。
＊この際、ストーマを傷つけないように切り口を指でこすって滑らかにしておきましょう。



❸穴の大きさを確認します

剥離フィルムを剥がす前に面板をストーマにあてて、穴の大きさが適切かどうかを確認します。

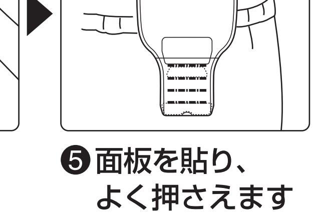
●フリーカット、プレカット共通 ※イラストはTDです。



❹剥離フィルムを剥がします

皮膚が乾いていることを確認してから、面板の剥離フィルムを剥がします。

＊ストーマの大きさは変動することがあります。1ケ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマサイズを知っておきましょう。
＊ストーマサイズの計測には、パッケージ内のストーマメジャーまたはカッティングゲージをご利用ください。



❺面板を貼り、よく押さえます

お腹のシワを伸ばすようにして、面板を貼ります。面板を貼付したら、皮膚にきちんと付くように、ストーマ周囲から外側に向けて、手で押さえながら十分に密着させます。

＊面板を貼付するときは、皮膚を伸ばしすぎないようにしましょう。
＊軟膏等は粘着力低下の原因となりますので、併用しないでください。

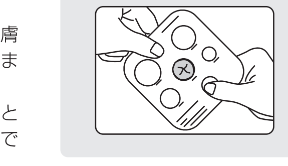
このような場合には

●ストーマ周囲にシワや凹凸がある場合、平坦または陥没ぎみのストーマの場合

別売りの皮膚保護剤（板状、ペースト状など）で、皮膚表面を整えてから装具を貼ってください。または、TDcタイプ、Dc キャップタイプやUcタイプの装具をご使用ください。

●ストーマサイズを計測する場合

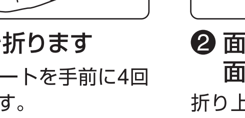
ストーマサイズの計測には、パッケージ内のストーマメジャーまたはカッティングゲージをご利用ください。



［ウロストミーの方の場合］
装具交換時にも尿が絶えず出ていますので、ロールガーゼ（ガーゼを丸めてテープで止めたもの）で尿を吸い取りながらタイミングを見て貼るとよいでしょう。

使用手順（排出口の開閉方法）<TD/TDcの場合>

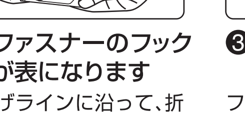
●排出口の閉じ方



❶ 末端を折ります

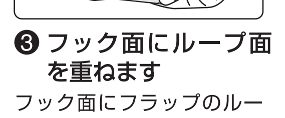
末端のプレートを手前に4回折り上げます。

＊折り上げにゆるみやシワがあると、便や臭いモレの原因になります。



❷ 面ファスナーのフック面が表になります

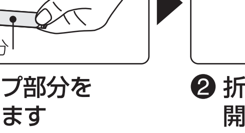
折り上げラインに沿って、折り上げると面ファスナーのフック面が表に出てきます。



❸ フック面にループ面を重ねます

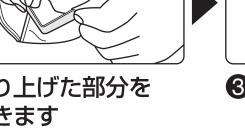
フック面にフラップのループ面を重ねてからしっかりと押し付けて面ファスナーを止めます。

●排出口の開け方



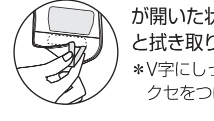
❶ フラップ部分を剥がします

片手でプレート部を持ちながら、フラップを左右いずれかの端から注意深く持ち上げて剥がします。

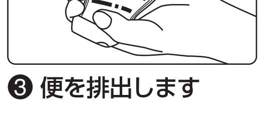


❷ 折り上げた部分を開きます

排出口を上に向けながら、折り上げた部分を順番に開きます。最後まで開き、末端のプレートをV字に折り曲げると排出口が開いた状態で保持され、排出と拭き取りが容易にできます。



＊V字にしっかりと折って、クセをつけます。



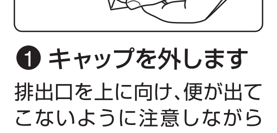
❸ 便を排出します

ゆっくりと排出口をトイレに向け、便を排出します。

＊排出口付近に便が残っていると、便や臭いのモレが発生することがありますので、排出口付近はきれいに拭き取ってから閉じてください。

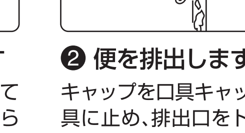
使用手順（排出口の開閉方法）<D キャップ/Dc キャップの場合>

●キャップの開け方／閉じ方



❶ キャップを外します

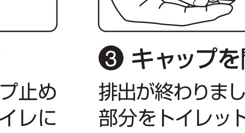
排出口を上に向け、便が出てこないように注意しながらキャップを外します。



❷ 便を排出します

キャップを口具キャップ止め具に止め、排出口をトイレに向けて便を排出します。

＊排泄物に残りかすが多い場合には、口具部分を指先で押して、便をしぼり出してください。

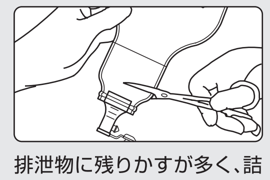


❸ キャップを閉じます

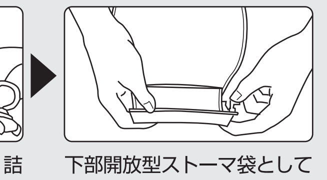
排出が終わりましたら、排出口部分をトイレットペーパー等で拭き、キャップを付けます。

このような場合には

●排泄物に残りかすが多く、詰まりやすい場合



排泄物に残りかすが多く、詰まり等によって、口具部分からの排出が困難な場合は、口具の上方をカットして、下部開放型ストーマ袋として使用することができます。



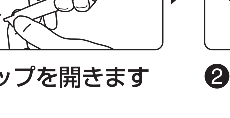
下部開放型ストーマ袋として使用する場合は、付属のクリップをお使いください。

＊クリップの使い方は「カットした場合の排出口の閉じ方（クリップの使い方）」をご覧ください。

●ストーマ袋内の便が流れ落ちにくい場合

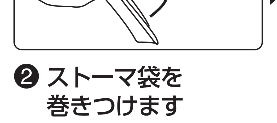
逆流防止弁に繊維状の固形物が引っかかり、便が流れ落ちにくい場合は、逆流防止弁の上あたりから下へしぼり出してください。

●カットした場合の排出口の閉じ方（クリップの使い方）



❶ クリップを開きます

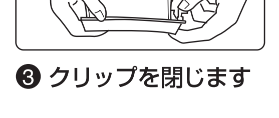
図のようにストッパーを押しながら引き上げて、クリップを開きます。



❷ ストーマ袋を巻きつけます

引き上げたアーム部分にストーマ袋を一重に巻きつけます。

＊クリップのカーブが体に合うように向けてください。

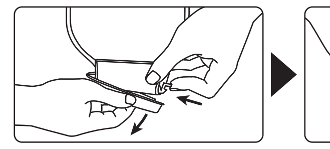


❸ クリップを閉じます

ストッパーを押しながらクリップを閉じます。

＊最後にクリップがきちんと閉じているか確認してください。

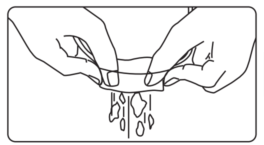
●排出口の開け方／排出方法



❶ クリップを外します

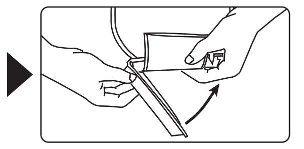
しっかりとストーマ袋を押さえ、クリップのストッパーを押しながら引き下げてクリップを外します。

＊ストーマ袋を押さえておくことで、クリップを外した際に、急に便が排出されることを防ぎます。



❷ 便を排出します

ストーマ袋の先端に便が付着し、臭いモレの原因にならないように、排出口を外側に折り返します。排出口を下に向けて、ストーマ袋内の便を排出します。

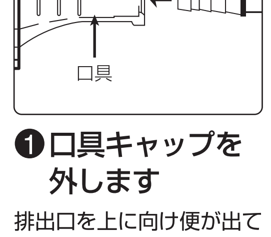


❸ ストーマ袋の先端をクリップで止めます

便の排出が済んだら、排出口部分をトイレットペーパー等で拭き、折り返しを戻し、またクリップで止めます。

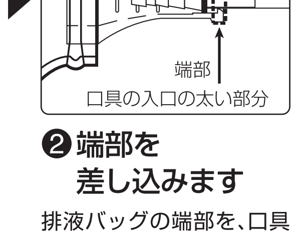
使用手順（排液バッグとの接続方法）<D キャップ/Dc キャップの場合>

就寝時など、排液バッグを併用される場合、下記の通り接続してください。



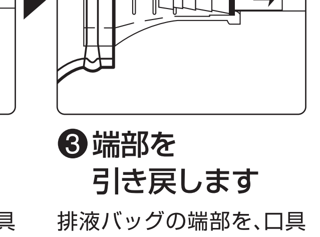
❶口具キャップを外します

排出口を上に向け便が出てこないよう注意しながら、口具キャップを外します。



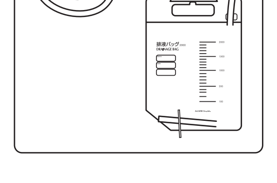
❷端部を差し込みます

排液バッグの端部を、口具の太くなっているところを超えるまで差し込みます。



❸端部を引き戻します

排液バッグの端部を、口具の引っかかりのある部分まで引き戻します。



排液バッグ（別売商品）のご紹介

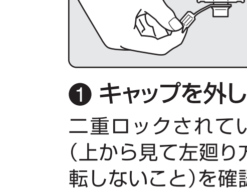
※別売の<排液バッグ>（当社製品）の場合、バッグの先端が口具にぴったりフィットします。

使用上のご注意

排液バッグに接続の場合、詰まりにご注意ください。
排泄物が泥状の場合など、排液バッグのチューブ部分に詰まり、流れにくい場合があります。
流れが悪い場合、排液バッグの併用はお避けください。

使用手順（排出口の開閉方法）<U/Ucの場合>

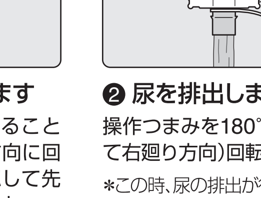
●排出口の開け方/閉じ方



❶ キャップを外します

二重ロックされていること（上から見て左廻り方向に回転しないこと）を確認して先端のキャップを外します。

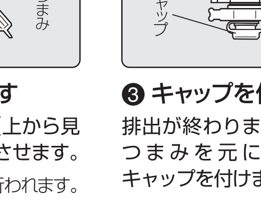
＊ロックされている状態では尿はまだ出てきません。



❷ 尿を排出します

操作つまみを180°（上から見て右廻り方向）回転させます。

＊この時、尿の排出が行われます。



❸ キャップを付けます

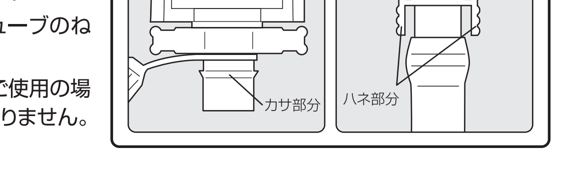
排出が終わりましたら、操作つまみを元に戻し、次にキャップを付けます。

＊キャップを先に閉めますと、先端部分に尿が残りやすくなりますので、ご注意ください。

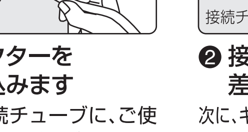
●接続チューブの使い方

- ・接続チューブは、夜間など他の蓄尿バッグが必要な時にお使いください。
- ・接続チューブご使用時は、チューブのねじれや折れにご注意ください。
- ・別売の<採尿バッグ 1号>をご使用の場合、この接続チューブは必要ありません。

接続部分の名称

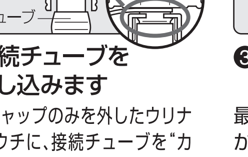


●接続チューブの付け方



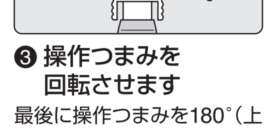
❶ コネクターを差し込みます

付属の接続チューブに、ご使用になる蓄尿バッグのコネクターを差し込みます。



❷ 接続チューブを差し込みます

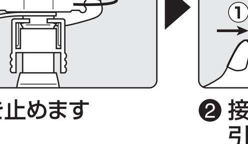
次に、キャップのみを外したウリナリーパウチに、接続チューブを"カチッ"と音がするまで強く差し込みます。この時、接続チューブのツメ部分が口具側のカサ部分にしっかりと掛かっていることを確認します。



❸ 操作つまみを回転させます

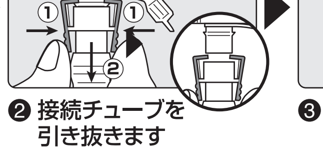
最後に操作つまみを180°（上から見て右廻り方向）回転させると、接続チューブ、蓄尿バッグへ導尿されます。

●接続チューブの外し方



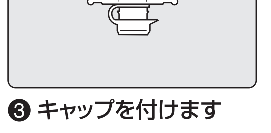
❶ 導尿を止めます

操作つまみを180°（上から見て左廻り方向）回転させ、ウリナリーパウチから接続チューブ、蓄尿バッグへの導尿を止めます。



❷ 接続チューブを引き抜きます

接続チューブのハネ部を指で挟み、ツメのロックを外してから（イラスト①）、ゆっくり接続チューブを引き抜きます（イラスト②）。

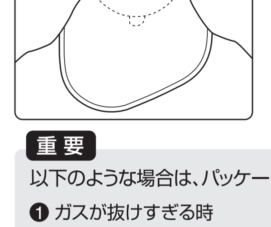


❸ キャップを付けます

ウリナリーパウチの排出口にキャップをとりつけます。

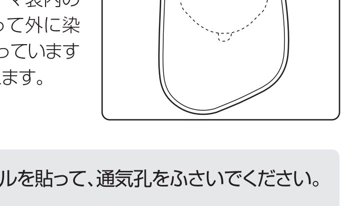
通気回復フィルターについてのご注意

●TD/TDc/C/D キャップ/Dc キャップをお使いの場合 ※イラストはCです。



フィルターは、ストーマ袋内に溜まったガスが徐々に抜けるようになっています。

＊なお、フィルターは、ストーマ袋内の排泄物がフィルターを通って外に染み出すことがない構造になっていますので、安心してご使用になれます。



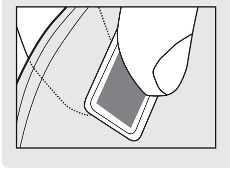
重要

以下のような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさいでください。

❶ ガスが抜けすぎる時
ガスが抜けすぎると、真空状態のようになり、ストーマから排出された便が袋の中に落ちず、ストーマ周囲に貯留してしまうことがあります。このような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさぎ、ストーマ袋内にガスが溜まるようにしてください。ストーマ袋内にガスが溜まったらシールを剥がして、手で軽くストーマ袋を押してガスを出してください。

❷ 入浴の時
入浴時に外側からの水がフィルターに触れると活性炭が水を吸収してしまい、入浴後に活性炭を含んだ水が染み出すことで衣服を汚してしまう原因となります。

＊ストーマ袋を装着して入浴した場合には、入浴後、乾いたタオル等でストーマ袋に付いた水分を拭き取るようにしてください。



このような場合には

●ご使用中に"ガスがスムーズに抜けない"と感じたら

- ・フィルターに排泄物の付着が見られる場合は、こするようにして拭い、取り除いてください。
- ・フィルターを表側と裏側から指でつまんで、2〜3回圧縮してください。

セルケア1の種類と規格

コロ／イレオストミー用

セルケア1・TD

種類	商品コード No.	穴の大きさ（直径）	ストーマ有効径	面板サイズ（縦×横）	袋サイズ（縦×横）	1函入数
20フリー	18701	20mmφ	14〜49mm（フリーカット）	98mm×102mm	300mm×150mm	10枚
肌色	19421					
25	18702	25mmφ	19〜24mm			
30	18703	30mmφ	24〜29mm			
35	18704	35mmφ	29〜34mm			
40	18705	40mmφ	34〜39mm			

セルケア1・TDc

種類	商品コード No.	穴の大きさ（直径）	ストーマ有効径	面板サイズ（縦×横）	袋サイズ（縦×横）	1函入数
22	18711	22mmφ	18〜21mm	100mmφ	300mm×150mm	5枚
25	18712	25mmφ	21〜24mm			
28	18713	28mmφ	24〜27mm			
32	18714	32mmφ	27〜31mm	110mmφ		
36	18715	36mmφ	31〜35mm			
40	18716	40mmφ	35〜39mm			

コロストミー用

セルケア1・C

種類	商品コード No.	穴の大きさ（直径）	ストーマ有効径	面板サイズ（縦×横）	袋サイズ（縦×横）	1函入数
20フリー	18691	20mmφ	14〜49mm（フリーカット）	98mm×102mm	210mm×150mm	10枚

セルケア1・D キャップ

種類	商品コード No.	穴の大きさ（直径）	ストーマ有効径	面板サイズ（縦×横）	袋サイズ（縦×横）	1函入数
20フリー	18921	20mmφ	14〜49mm（フリーカット）	98×102mm	346mm×148mm	10枚
肌色	19431					
25	18922	25mmφ	19〜24mm			
30	18923	30mmφ	24〜29mm			
35	18924	35mmφ	29〜34mm			
40	18925	40mmφ	34〜39mm			
70フリー	18926	10mmφ	4〜69mm（フリーカット）	118×122mm		

セルケア1・Dc キャップ

種類	商品コード No.	穴の大きさ（直径）	ストーマ有効径	面板サイズ（縦×横）	袋サイズ（縦×横）	1函入数
22	18931	22mmφ	18〜21mm	100mmφ	346mm×148mm	5枚
25	18932	25mmφ	21〜24mm			
28	18933	28mmφ	24〜27mm			
32	18934	32mmφ	27〜31mm	110mmφ		
36	18935	36mmφ	31〜35mm			
40	18936	40mmφ	35〜39mm			

ウロストミー用

セルケア1・U

種類	商品コード No.	穴の大きさ（直径）	ストーマ有効径	面板サイズ（縦×横）	袋サイズ（縦×横）	1函入数
10フリー	18721	10mmφ	4〜49mm（フリーカット）	98mm×102mm	260mm×150mm	10枚
20	18722	20mmφ	14〜19mm			
25	18723	25mmφ	19〜24mm			
30	18724	30mmφ	24〜29mm			
35	18725	35mmφ	29〜34mm			
40	18726	40mmφ	34〜39mm			

セルケア1・Uc

種類	商品コード No.	穴の大きさ（直径）	ストーマ有効径	面板サイズ（縦×横）	袋サイズ（縦×横）	1函入数
13	18731	13mmφ	9〜12mm	100mmφ	260mm×150mm	5枚
16	18732	16mmφ	12〜15mm			
19	18733	19mmφ	15〜18mm			
22	18734	22mmφ	18〜21mm			
25	18735	25mmφ	21〜24mm			
28	18736	28mmφ	24〜27mm			
32	18737	32mmφ	27〜31mm	110mmφ		

ALCARE
アルケア株式会社
東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800（代表） FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

1910-0